

1999年度業績

口演

1. 野田英一郎, 浅川 学, 吉野 啓, 藤原隆明: 小児の穿孔性眼外傷の視力予後. 第24回日本小児眼科学会, 福岡, 1999. 4. 9.
2. 樋田哲夫: 成人のアトピー性皮膚炎と眼症状. 第98回日本皮膚科学会総会, 東京, 1999. 4. 11.
3. 平形明人: 黄斑疾患に対する外科的治療. 練馬区眼科医会学術講演会, 東京, 1999. 4. 15.
4. 永本敏之, 藤原隆明, 黒坂大次郎 1 (1 慶応大学・眼科): 新デザイン眼内レンズによる前後囊癒着防止とそれによる後発白内障抑制. 第103回日本眼科学会総会, 千葉, 1999. 4. 21-24.
5. 星出実香, 川村真理, 黒坂裕代, 清水興一, 平形明人: 著明に前進した前部チン氏帯付着部を有する白内障に対する手術経験. 第103回日本眼科学会総会, 千葉, 1999. 4. 22.
6. 忍足和浩, 平形明人, 三井恭子, 渡辺 卓, 福田 稔, 樋田哲夫: 家兎眼における意図的後部硝子体剥離後の液空気置換による網膜障害. 第103回日本眼科学会総会, 千葉, 1999. 4. 22.
7. 平形明人: 黄斑手術の理論と実際. 黄斑上膜. 第103回日本眼科学会総会, 千葉, 1999. 4. 23.
8. Maruyama F, Shimazaki J, Shimmura S, & Tsubota K: Immunological rejection signs in limbal allograft transplantation. 71th Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology, Fort Lauderdale, May 9-14, 1999.
9. 丸山文子, 島崎 潤: LI 後の水泡性角膜症. 第234回千葉眼科集談会, May 9-14, 1999.
10. Nagamoto T, Fujiwara T, Kurosaka D: Prevention of secondary cataract by blocking capsular adhesion with a newly designed intraocular lens. 71th Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology, Fort Lauderdale, Florida, May 9-14, 1999.
11. Tanaka E, Oda K, Nishiwaki Y, Oshitari K (Univ.), Hirakata A.: Which predicts reading performance better, central acuity or the best acuity at extra-foveal positions in patients with macular diseases? ARVO Annual meeting, Florida, May 9, 1999.
12. Ohji M, Harino S, Saito Y, Kusaka S, Okada A, & Tano Y, (1 大阪大・医・眼科): Vitreous hemorrhage after intravitreal gas injection in patients with submacular hemorrhage. Annual Meeting of Association for Research in Vision and Ophthalmology, Ft. Lauderdale, May 10, 1999.
13. Fujikado T, Ohji M, Hayashi A, Okada A, Kusaka S & Tano Y, (1 大阪大・医・眼科):

Fovealtranslocation with scleral shortening in patients with myopic neovascular maculopathy. Annual Meeting of Association of Research in Vision and Ophthalmology, Ft. Lauderdale, May 10, 1999.

14. Oshitar K, Hirakata A, Mitsui K, Nagano E, Watanabe T & Hida T: Retinal damage induced by air flow for air/fluid exchange following vitrectomy with intentional posterior vitreous detachment in the rabbit. Annual Meeting of Association of Research in Vision and Ophthalmology, Ft. Lauderdale, May 13, 1999.

15. Morimoto T, Ohji M, Kawasaki A, Hayashi A, Okada A & Tano Y, (1 大阪大・医・眼科): Degradation of proteoglycan by intravitreal injection of chondroitinase ABC. Annual Meeting of Association of Research in Vision and Ophthalmology, Ft. Lauderdale, May 13, 1999.

16. Sakaguchi H, Takahashi T, Hayashi A, Ohji M, Okada A & Tano Y, (1 大阪大・医・眼科): Distribution of the tight junction protein, occludin, during wound healing of retinal pigment epithelial cells in sheet culture. Annual Meeting of Association of Research in Vision and Ophthalmology, Ft. Lauderdale, May 13, 1999.

17. 藤原隆明: 小児の眼科疾患. 三鷹市医師会学術講演会講演, 三鷹, 1999. 5. 20.

18. 平形明人: 内境界膜除去は本当に必要か?. 第1回 O. S. C. (Ophthalmic Surgery Club). 函館, 1999. 5. 29.

19. 永本敏之: 水晶体の線維性混濁について. 第29回神奈川県眼科医会・東海大学合同カンファレンス. 厚木, 1999. 6. 5.

20. 永本敏之: アクリラマイド/アガロース切片. 1999年度白内障研究所カンファレンス, 東京, 1999. 6. 12.

21. 永本敏之: 水晶体上皮細胞の無血清培養. 1999年度白内障研究所カンファレンス, 東京, 1999. 6. 12.

22. 尾形真樹¹, 小林 章², 中沢千香³, 田中恵津子, 高橋攻次², 小田浩一⁴, 藤原隆明, (1 東京都盲人福祉協会, 2 国立身体障害者リハビリテーションセンターs, 3 杏林大・リハビリ, 4 東京女子大): 両手首欠損視覚障害者の一症例に対するリハビリテーション. 第8回視覚障害リハビリテーション研究発表大会, 所沢, 1999. 6. 13.

23. 田口朋子, 小田浩一¹, 田中恵津子, 樋田哲夫, 藤原隆明 (1 東京女子大学): 中途視覚障害者への院内での情報提供. 第8回視覚障害リハビリテーション研究発表大会, 所沢, 1999. 6. 13.

24. 田中恵津子, 小田浩一¹, 平形明人 (1 東京女子大学): 中心視野障害のある一症例にみられた縦書き横書きによる読書速度の違い. 第8回視覚障害リハビリテーション研究会発表大会, 所沢, 1999. 6. 13.

25. 杏林大学医学部眼科学教室 (主催) (会長: 藤原隆明): 第16回関東眼科学会, 東京, 1999. 6. 19-20.

26. 三井恭子, 平岡智之, 平形明人, 樋田哲夫: 強膜バックリング手術中に併発した黄斑下血腫に対し硝子体内ガス注入を施行した一例. 第16回関東眼科学会, 東京, 1999. 6. 19.
28. 川瀬英理子, 平形明人, 藤原隆明, 前川 傑: 中間部ぶどう膜炎を呈した内因性カンジダ性眼内炎の一例. 第16回関東眼科学会, 東京, 1999. 6. 19.
29. 長野悦子, 忍足和浩, 平形明人, 永本敏之, 樋田哲夫: 放射状角膜切開術施行眼に生じた白内障術後眼内炎の一例. 第16回関東眼科学会, 東京, 1999. 6. 19-20.
30. 平形明人: 黄斑部疾患の外科的治療. 第7回城南眼科集談会, 東京, 1999. 6. 24.
31. 平形明人: 黄斑部疾患. 第14回杏林大学医学部生涯教育講座, 三鷹, 1999. 7. 3.
32. Kobayashi I, Oda K, Nakano Y, Nakamura T, Odajima A, Katoh H, Tanaka E, Ohba J, Kawashima H: Information networking approach toward problem-solving for people with vision impairments in japan. Vision '99 International Conference on Low Vision, New York, July 12, 1999.
33. Tanaka E, Oda K, Nishiwaki Y, Oshitari K, Hirakata A.: Is critical print size predictable by central/extra-foveal acuity in patients with central field defects? Vision'99 International Conference on Low Vision, New York, July 15, 1999.
34. 岡田アナベルあやめ: アメリカ眼科事情. 神奈川県眼科医会, 相模大野, 1999. 7. 15.
35. 永本敏之: 後発白内障および前囊下白内障の予防の可能性. 第38回日本白内障学会, 京都, 1999. 7. 16.
36. 平形明人: 裂孔原性網膜剥離術後あるいは硝子体手術後に発生した黄斑円孔. 第1回 Japan Macula Club. 蒲郡, 1999.8.21-22.
37. 樋田哲夫: 眼底後極部. 東京都眼科医会卒後研修コース, 東京, 1999. 8. 28.
38. 穂積和弘, 山田 慎, 山口靖子, 飯島建之, 朝蔭博司, 吉野 啓: 線維柱帯切除術後に網膜色素上皮裂孔による網膜剥離を来した1例. 第10回日本緑内障学会, 三重, 1999. 9. 3.
39. 平形明人: 硝子体手術アップデート'99-最新の技術でどこまで治せるか?-「黄斑疾患」. 愛知県眼科医会第4回学術研修会, 名古屋, 1999. 9. 18.
40. Okada A: Transpupillary Thermotherapy for Choroidal Neovascular Membranes. Advanced Vitreous Surgery Course in Kyoto, Kyoto, Sep 26, 1999.
41. 平形明人: 合併症から学ぶ白内障手術. 白内障術後眼内炎に対する硝子体手術の経験から. 第53回 日本臨床眼科学会 ランチョンセミナー, 東京, 1999. 10. 6.
42. 永本敏之: クリニカルアップデート「白内障手術」-小瞳孔症例-. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 7. 10.
43. 永本敏之: 後発白内障および前囊下白内障の予防の可能性. 第53回日本臨床眼科学会, 専門別研究会, 東京, 1999. 10. 7-10.
44. 渡辺交世, 三木大二郎, 忍足和浩, 岡田アナベル, 樋田哲夫: 硝子体出血を伴った脈絡膜悪性黒色腫の一例. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 7.
45. 福本太郎, 小田 仁, 三木大二郎, 平形明人, 岡田アナベル, 樋田哲夫: 内因性細菌性眼

内炎の3例. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 7.

46. 岡田アナベルあやめ: Clinical Update: Evidence-Based Medicine の時代における眼内炎症疾患の治療. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 7.

47. 林 篤志 1, 不二門尚 1, 中田 互 1, 岡田アナベル, 日下俊次 1, 大路正人, 田野保雄 1 (1 大阪大・医・眼科): 周辺部網膜全週切開による中心窩移動術の手術成績. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 7.

48. 渡辺敏樹, 平形明人, 岡田アナベル, 樋田哲夫, 海谷忠良 1 (1 海谷眼科): 膜性増殖性糸球体腎炎 I 型に伴う多発性色素上皮剥離の1例. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 7.

49. 西脇友紀, 田中恵津子, 小田浩一 1, 平形明人, 樋田哲夫, 藤原隆明 (1 東京女子大コミュニケーション学科): ロービジョンからみたバリアフリーの病院建築. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 7.

50. 渡辺俊樹, 平形明人, 岡田アナベル, 樋田哲夫, 海谷忠良: 膜性増殖性糸球体腎炎 I 型に伴う多発性色素上皮剥離の1例. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 8.

51. 渡辺交世, 三木大二郎, 忍足和浩, 岡田アナベル, 樋田哲夫, 前川 傑 1, 篠原純二 1, 藤岡保範 1 (1 杏林大学・医・病理): 硝子体出血を合併した脈絡膜悪性黒色腫の1例. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 8.

52. 中田 互 1, 不二門尚 1, 岡田アナベル, 林 篤志 1, 日下俊次 1, 大路正人 1, 田野保雄 1 (1 大阪大・医・眼科): 周辺部網膜全週切開による中心窩移動術. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 8.

53. 平形明人: 網膜硝子体疾患 (手術治療) Clinical Update ; 眼内増殖性病変(PDR, PVR). 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 9.

54. 廣瀬絵里 1, 山本修士 1, 中川やよい 1, 岡田アナベル, 大黒伸行 1, 田野保雄 1, 永江康信 1, (1 大阪大・医・眼科): 難治性壊死性強膜炎を合併した再発性多発性軟骨炎と考えられた一症例. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 9.

55. 岡田アナベルあやめ: 米国の硝子体手術教育. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 9.

56. 本多美香子, 忍足和浩, 平岡智之, 平形明人, 樋田哲夫: 白内障術後眼内炎に対する硝子体手術. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 9.

57. 岡田アナベルあやめ: 米国の硝子体手術教育. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 9.

58. 田中恵津子, 平形明人, 小田浩一 1 (1 東京女子大学): 傍中心暗点の部位による読書障害. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 9.

59. 西脇友紀, 田中恵津子, 小田浩一, 平形明人, 樋田哲夫, 藤原隆明: ロービジョンから見たバリアフリーの病院建築. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 10. 9.

60. 中井慶 1, 山本修士 1, 中川やよい 1, 岡田アナベル, 大黒伸行 1, 永江康信 1, 田野保雄 1 (1 大阪大・医・眼科): 4歳時発症の小児ベーチェット病. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 1

0. 9.

- 6 1. Hida, T: Macular Hole. Mini Symposium. (as a panelist.): Vitreoretinal Update 1999, American Academy of Ophthalmology, Orlando, FL. Oct 10, 1999.
- 6 2. 杏林大学医学部眼科学教室 (主催) (代表世話人: 藤原隆明): 第32回東京多摩地区眼科集談会, 三鷹, 1999. 10. 23.
- 6 3. 吉川順子, 鈴木由美, 平形明人, 樋田哲夫, 東 範行 1 (1 国立小児病院): Leber's congenital amaurosis の 1 例. 第32回東京都多摩地区眼科集談会, 三鷹, 1999. 10. 23.
- 6 4. 大路正人 1, 不二門尚 1, 林 篤志 1, 日下俊次 1, 岡田アナベル, 田野保雄 1 (1 大阪大・医・眼科): 加齢黄斑変性による3種類の中心窩移動術の手術成績. 第38回日本網膜硝子体学会総会, 東京, 1999. 11. 5.
- 6 5. 平形明人, 三井恭子, 小田 仁, 忍足和浩, 樋田哲夫: イールズ病の硝子体手術. 第38回日本網膜硝子体学会総会, 東京, 1999. 11. 5.
- 6 7. 山本 晃, 齋藤 博, 忍足和浩, 樋田哲夫, 藤原隆明: 眼科遠隔医療支援システム. 第28回杏林医学会総会, 三鷹, 1999. 11. 6.
- 6 8. 西脇友紀, 田中恵津子, 小田浩一 1, 平形明人, 樋田哲夫, 藤原隆明 (1 東京女子大コミュニケーション学科): ロービジョンからみたバリアフリーの病院建築. 第28回杏林医学会総会, 三鷹, 1999. 11. 6.
- 6 9. 三井恭子, 忍足和浩, 平形明人, 三木大二郎, 樋田哲夫: 後部硝子体剥離を伴わない特発性黄斑上膜の臨床的特徴. 第38回日本網膜硝子体学会総会, 東京, 1999. 11. 6.
- 7 1. 鈴木寿和, 加藤 聡 1, 海谷忠良 2, 湯口琢磨 2 (1 東京大分院, 2 海谷眼科): 連続環状囊切開の大きさと術後炎症. 第53回日本臨床眼科学会, 東京, 1999. 11. 8.
- 7 2. 山本 晃: 杏林大学病院医療情報システム紹介. 第12回医療情報システム研究会, 山梨, 1999. 11. 11.
- 7 3. 岡田アナベルあやめ: アメリカ医学・眼科教育システム. 東京大学医学部眼科モーニングセミナー, 東京, 1999. 11. 17.
- 7 4. 永本敏之: 難症例の白内障手術. 南多摩・西多摩眼科医会合同学術講演会, 東京, 1999. 11. 19.
- 7 5. 山本 晃: 当院でのオーダーリングシステム. 第1回西東京眼科フォーラム, 三鷹, 1999. 11. 20.
- 7 6. 永本敏之: 当科での最近の白内障手術. 第1回西東京眼科フォーラム, 東京, 1999. 11. 20.
- 7 7. 吉野 啓: 当科での緑内障・白内障同時手術. 第1回西東京眼科フォーラム, 三鷹, 1999. 11. 20.
- 7 8. 田中恵津子, 田口朋子 1, 小田浩一 1, 樋田哲夫, 藤原隆明 (1 東京女子大学): ロービジョン外来での情報提供とその利用. 第40回日本視能矯正学会大会, 東京, 1999. 11. 21.

79. 佐藤青女, 斉藤 博, 平形明人: 上眼瞼に生じたメルケル細胞癌の1例. 第34回眼科臨床病理組織研究会, 京都, 1999. 11. 2.
80. Ohji M, Fujikado T, Hayashi A, Kusaka S, Okada A, Tano Y (1 大阪大学眼科): Comparison of 3 techniques of foveal translocation. Retina Society 32nd Annual Scientific Meeting, Maui, Dec 2, 1999.
81. Hirakata A, Oda H, Oshitari K, Hiraoka T, Mik D, Hida T: Macular hole surgery with internal limiting membrane peeling. 32nd The Retina Society Annual Scientific Meeting, 1999. 12. 3.
82. 平形明人: 乳頭小窩黄斑症候群の治療経験. 硝子体手術による実験的網膜障害. 関西眼疾患研究会, 京都, 1999. 2. 15.
83. 永本敏之: 白内障における水晶体上皮細胞密度と細胞死. 第26回水晶体研究会, 神奈川, 1999. 1. 13-14.
84. 永本敏之, 渡辺敏樹, 高間直彦, 藤原隆明: 白色白内障に対するトリパンプルー前囊染色. 第23回日本眼科手術学会, 名古屋, 2000. 1. 28-30.
85. 永本敏之: 硬い核の攻略法. 第23回日本眼科手術学会ランチョンセミナー, 名古屋, 2000. 1. 28-30.
86. 平形明人, 忍足和浩, 小田 仁, 平岡智之, 岡田アナベル, 樋田哲夫: 裂孔原性網膜剥離術後あるいは硝子体手術後に発生した黄斑円孔. 第23回日本眼科手術学会総会, 名古屋, 2000. 1. 29.
87. 平形明人: 合併症から学ぶ白内障手術. (大鹿哲朗, 徳田芳浩先生と合同) 術後眼内炎に対する硝子体手術の経験から. 第5回岐阜眼科手術の会, 県民文化ホール/未来会館3階, 2000. 2. 11.
88. 平形明人: 網膜硝子体手術疾患. 第11回看護セミナー, 京都, 2000. 2. 12.
89. 栗原 崇, 斉藤 博, 大山光子, 樋田哲夫: 眼科救急外来における角結膜疾患. 第23回角膜カンファレンス, 宇部, 2001. 2. 11-13.
90. 鈴木寿和, 海谷忠良 1, 湯口琢磨 1, 大城三和子 2, 野牛千鶴 2(1 海谷眼科, 2. かけ川眼科): 白内障手術と同時角膜全層移植術術式の検討. 第16回日本角膜移植学会, 浦安, 2000. 2. 17.
91. 平瀬純伸, 佐藤青女, 斉藤 博: 流行性角結膜炎後の角膜実質混濁に角膜ぶどう膜炎を合併した1例. 第24回角膜カンファレンス. 千葉, 2000. 2. 18.
92. 岡田アナベルあやめ: Evidence-Based Medicine の時代における眼内炎症疾患の治療. 北里大学眼科と神奈川県眼科医会の合同カンファレンス, 東京, 2000. 2. 24.
93. Kuwai T, Takami Y, Nakazawa C, Kimura M, Tanaka E, Miura Y, Saitou E, Sugai S, Shiro H, Sakurai Y, Ogawa N, Uchikura C, Kubota J, Ogo, K: Experience of Krukenberg operation pretreated with tissue expanders. Burn and Wound Care Symposium, Hawaii, March 1, 2000.
94. 永本敏之: 硬い核の攻略法. 静岡県白内障手術講演会, 静岡, 2000. 3. 11.

95. 平形明人：増殖糖尿病網膜症の手術手技．第5回日本糖尿病眼学会総会，名古屋，2000．3．13．
96. Hirakata A : Evaluation of retinal damage induced by air/fluid exchange using a dye inclusion test in rabbit. VAIL Vitrectomy 2000, Colorado, Mar 14. 2000.
97. 齊藤 博：溶ける Graft. 第7回 COST, 東京, 2000．3．17．
98. 永本敏之：難症例の手術 -白色白内障と硬い核-. 第54回仙台眼科手術研究会，仙台，2000．3．18．
99. 松木奈央子，山口靖子，飯島建之，朝蔭博司，吉野 啓：キサラタン点眼薬の使用経験．第33回東京多摩地区眼科集談会，東京，2000．3．25．
100. 杏林大学医学部眼科学教室（主催）（代表世話人：藤原隆明）：第33回東京多摩地区眼科集談会，三鷹，2000．3．25．
101. 岡田アナベルあやめ：眼炎症クリニックで遭遇する勘違い．東京多摩地区集談会，東京，2000．3．25．
102. 忍足和浩：感染症の予防と治療．東京白内障サミット '99, 東京, 2000．3．27．
103. 岡田アナベルあやめ：Evidence-Based Medicine における眼炎症疾患の治療．名古屋市立大学医学部眼科眼科研究カンファレンス，名古屋，2000．3．31．

論文

1. 樋田哲夫，田野保雄，沖波 聡，荻野誠周，井上 真：アトピー性皮膚炎に伴う網膜剥離に関する全国調査結果．日本眼科学会雑誌 103（1）：40-47，1999．
2. 山田 慎，堀田一樹，平形明人，樋田哲夫：網膜細動脈瘤による黄斑下血腫の予後．あたらしい眼科 16：129-132, 1999.
3. Ohmi G, Hosohata J, Okada A, Fujikado T, Tanahashi N, Uchida I : Strabismus surgery using the intraoperative adjustable suture method under anesthesia with propofol. Jpn J Ophthalmol 43 : 522-525, 1999.
4. Fukai T, Okada A, Sakai J, Kezuka T, Keino H, Yokoi H, Usui M, Yagita H, Okumura K, Mizuguchi J : The role of costimulatory molecules B7-1 (CD80) and B7-2 (CD86) in mice with experimental autoimmune uveoretinitis. Graefe's Archive 237 : 928-933, 1999.
5. Hida T : Progress and effectiveness of vitreoretinal surgery. Asian Medical Journal 42 (1) : 8-13, 1999.
6. 大路正人，平形明人編：特集ここまで治る網膜疾患．あたらしい眼科 16：1-56，1999．
7. 平形明人：小児網膜疾患．あたらしい眼科 16：43-50，1999．
8. 平形明人：硝子体内インプラント．あたらしい眼科 16：787-790，1999．

9. 長野悦子, 平形明人, 忍足和浩, 樋田哲夫: 脈絡膜コロボーマに網膜分離症様変化を合併した黄斑網膜剥離の治療経験. 臨眼 58:1261-1263, 1999.
10. 内山真也, 山口靖子, 飯島建之, 朝蔭博司, 吉野 啓: 線維柱帯切除後に牽引性網膜剥離をきたした儀水晶体緑内障の1例. 眼科 41(6):805-809, 1999.
11. 尾形真樹 1, 小林 章 2, 中沢千香 3, 田中恵津子, 高橋攻次 2, 小田浩一 4, 藤原隆明 (1 東京都盲人福祉協会, 2 国立身体障害者リハビリテーションセンター, 3 杏林大・リハビリ, 4 東京女子大学): 両手首欠損視覚障害者の一症例に対するリハビリテーション. 第8回視覚障害リハビリテーション研究発表大会論文集, 113-116, 1999.
12. Ohji M, Okada A & Tano Y: Prevention of visual field defect after macular hole surgery by passing air used for fluid-air exchange through water [letter]. Am J Ophthalmol 128:397, 1999.
13. 平岡智之, 忍足和浩, 小田 仁, 堀田一樹, 平形明人, 樋田哲夫: 偽水晶体眼網膜剥離の臨床所見. 臨眼 53:951-954, 1999.
14. Hotta K, Hirakata A, Hida T: Retinoschisis associated with disc coloboma. Br J Ophthalmol 83:124, 1999.
15. 田中恵津子, 小田浩一 1, 平形明人, (1 東京女子大学): 中心視野障害のある一症例にみられた縦書き・横書きによる読書速度の違い. 第8回視覚障害リハビリテーション研究発表大会論文集 109-112, 1999.
16. Okada A: Cytokine therapy in uveitis. Atarashii Ganka (Journal of the Eye) 16:767-773, 1999.
17. 山口靖子, 飯島建之, 吉野 啓, 杉谷篤彦: 緑内障トリプル手術の術式と手術成績の検討. 臨床眼科 53(6):1185-1186, 1999.
18. Tanaka E, Oda K, Nishiwaki Y, Oshitari K, Hirakata A: Is critical print size predictable by central/extra-foveal acuity in patients with central field defects? Vision'99 Abstract Book 209, 1999.
19. Miyazaki D, Inoue Y, Yao Y-F, Okada A, Shimomura Y, Hayashi K, Tano Y, Ohashi Y: Role of T cell-mediated immune responses in alloepithelial rejection after murine keratoepithelioplasty. Invest Ophthalmol Vis Sci 40:2590-2597, 1999.
20. Kurosaka D, Ando I, Kato K, Oshima T, Kurosaka H, Yoshino M, Nagamoto T, Ando N: Fibrous membrane formation at the capsular margin in capsule contraction syndrome. J Cataract Refract Surg 25:930-935, 1999.
21. Mikajiri K, Okada A, Ohji M, Hayashi A, Tano Y, Sato S, Saito Y: Analysis of vitrectomy for idiopathic macular hole by optical coherence tomography. Am J Ophthalmol 128:655-657, 1999.
22. Kobayashi I, Oda K, Nakano Y, Nakamura T, Odajima A, Katoh H, Tanaka E, Ohba J, Kawashima H: Information networking approach toward problem-solving for people

with vision impairments in japan. Vision '99 Abstract Book 24, 1999.

23. 永本敏之：アトピー性白内障. SCOPE 38(7):14-15, 1999.

24. Ohji M, Okada A, Tano Y: Pneumatic displacement of subretinal hemorrhage without tissue plasminogen activator [Letter]. Arch Ophthalmol 117:1448-1999.

25. 田口朋子 1, 小田浩一 1, 田中恵津子, 樋田哲夫, 藤原隆明 (1 東京女子大学): 中途視覚障害者への院内での情報提供. 第8回視覚障害リハビリテーション研究発表大会論文集, 117-120, 1999.

26. Tanaka E, Oda K, Nishiwaki Y, Oshitari K, Hirakata A: Which predicts reading performance better, central acuity or the best acuity at extra-foveal positions in patients with macular diseases? Investigative Ophthalmology and Visual Science 40(4): s33, 1999.

27. 奈良部典子, 飯島建之, 朝蔭博司, 吉野 啓, 石綿丈嗣: 後囊切開・前部硝子体切除後に発症した両眼悪性緑内障. あたらしい眼科 16(5):720-722, 1999.

28. 吉野 啓, 藤原隆明, 坪井 實 (1 エヌエスクリニック): 眼科領域における gatifloxacin の臨床的検討—涙液中への移行性の検討ならびに臨床効果の評価—. 日本化学療法学会雑誌 47S-2: 253-259, 1999.

29. Okada A: Comparison of Surgical Styles Between the Japan and the United States.

Part III: Cataract Surgery. Ganka Shujutsu (Japanese Journal of Ophthalmic Surgery) 12:111-113, 1999.

30. 小田 仁, 平岡智之, 忍足和浩, 堀田一樹, 平形明人, 樋田哲夫: 硝子体出血をきたした広範な網膜下出血の検討. 臨床眼科 53(5):879-883, 1999.

31. 小田 仁, 平形明人: 術中のトラブル. 硝子体手術. 眼科 41(10):1297-1304, 1999.

32. 森村佳弘, 平形明人, 樋田哲夫: 脈絡膜新生血管を生じた punctate inner choroidopathy の2症例. 臨床眼科 53(4):681-685, 1999.

33. Okada A: Comparison of Surgical Styles Between the Japan and the United States. Part IV: Vitreoretinal Surgery. Ganka Shujutsu (Japanese Journal of Ophthalmic Surgery) 12:315-317, 1999.

34. 西脇友紀, 田中恵津子, 小田浩一, 平形明人, 樋田哲夫, 藤原隆明: ロービジョンから見たバリアフリーの病院建築. 31(1)85, 1999.

35. Sakai J, Kezuka T, Yokoi H, Okada A, Usui, M Mizuguchi J, Kaneko Y: Suppressive effect of a novel compound CAM on IRBP-induced EAU in rats. Allergology and Immunology 48:189-197. 1999.

36. 藤原隆明, 中安清夫, 朝蔭博司, 佐渡一成 1, 飯島建之, 大山光子, (1 順天堂大学眼科): 過酸化水素によるソフトコンタクトレンズ消毒剤 SA901の臨床評価. 日コレ誌 41(3):142-151, 1999.

37. 大石正夫 1, 田沢 豊 2, 福田 敦 2, 鈴木明子 3, 今井 晃 4, 佐々木一之 5, 北川和子 5, 浅野浩一 6, 藤原隆明 7, 吉野 啓 7, 鈴木摩里 8, 宮永喜隆 9, 徳田和央 9, 宮尾洋子 9, 原 二郎 10 (1 新潟大眼科, 2 岩手大眼科, 3 秋田赤十字眼科, 4 水原郷病院眼科, 5 金沢医大眼科, 6 公立宇出津総合病院眼科, 7 杏林大眼科, 8 稲城市立病院眼科, 9 東京女子医科大付属第 2 病院眼科, 10 近畿中央病院眼科) : 眼科領域における gatifloxacin の基礎的・臨床的検討. 日本化学療法学会雑誌 47S-2 : 387-400, 1999.
38. 大石正夫 1, 田沢 豊 2, 福田 敦 2, 町田繁樹 2, 鈴木明子 3, 田中公夫 3, 田沢 博 4, 今井 晃 5, 佐々木一之 6, 北川和子 6, 浅野浩一 7, 藤原隆明 8, 吉野 啓 8, 鈴木摩里 9, 河合佳江 10, 染谷美幸 11, 宮永喜隆 12, 宮尾洋子 12, 前田はづき 12, 壇上真次 13, 佐々木かおる 13, 西田輝夫 14, 三井清次郎 14, 長谷川栄一 15, 上枝宏和 15 (1 信楽園病院眼科・白根健生病院眼科, 2 岩手医科大眼科, 3 秋田赤十字病院眼科, 4 新潟県立新発田病院眼科, 5 水原郷病院眼科, 6 金沢医科大眼科, 7 公立宇出津総合病院眼科, 8 杏林大学医学部眼科, 9 稲城市立病院眼科, 10 聖ヨハネ会桜町病院眼科, 11 協友会柏厚生病院眼科, 12 東京女子医科大学付属第二病院眼科, 13 近畿中央病院眼科, 14 山口大学医学部眼科, 15 香川医科大学眼科) : Gatifloxacin の眼科領域感染症に対する臨床的検討. 日本化学療法学会雑誌 47 (10) : 649-661, 1999.
39. 小田 仁, 平形 明人 : 硝子体手術. 眼科 41 : 1297-1304, 1999.
40. 永本敏之 : 白色白内障における CCC. The Recent Advance in Ophthalmic Surgery 14 : 1-6, 2000.
41. Inoue Y, Yamamoto S, Okada M, Tsujikawa M, Inoue T, Okada A, Kusaka S, Saito Y, Wakabayashi K, Miyake Y, Fujikado T, Tano Y : X-linked retinoschisis with point mutations in XLR51 gene. Arch Ophthalmol 118 : 93-96, 2000.
42. Okada A, Forrester J : Ocular Inflammatory Disease in the New Millennium. Arch Ophthalmol 118 : 116-119, 2000.
43. 永本敏之 : アトピー性白内障. Health Tribune 3 : 25-27, 2000.
44. 坂口裕和, 平形明人 : 最近の眼底観察用レンズ. あたらしい眼科 17 : 369-370, 2000.
45. 平形明人 : 網膜硝子体手術における眼内タンポナーデ物質. 眼科手術 13 : 199-208, 2000.
47. Kurosaka D, Kato K, Oshima T, Kurosaka H, Yoshino M, Nagamoto T : Effect of rabbit aqueous humor obtained after cataract surgery on collagen gel contraction induced by bovine lens epithelial cells. Ophthalmic Res 32 : 94-99, 2000.
48. Hotta K, Hirakata A, Ohshima Y, Yamamoto R, Shinoda K, Oshitari K, Hida T : Ultrasound biomicroscopy for examination of the sclerotomy site in eyes with proliferative diabetic retinopathy after vitrectomy. RETINA 20 : 52-58, 2000.
49. 斉藤 博, 大山光子, 樋田哲夫, 石綿丈嗣 1 (1 いしわた眼科) : スペキュラーマイクロスコピーで観察を行った Haab's Striae を伴った先天緑内障によるデスメ膜破裂の 1 例. 眼紀 51 : 48-51,

2000.

50. 三木大二郎, 樋田哲夫, 篠田啓 1 (1 慶應大眼科), 堀田一樹, 平形明人: 上方弁状裂孔網膜剥離に対する強膜バックリング法と硝子体手術の比較. 日本眼科学会雑誌 104 (1): 24-28, 2000.

著書

1. 永本敏之: 白内障手術のトラブルと対処 第2章術中のトラブル. 眼科手術のトラブルシューティング (眼科1999年9月臨時増刊号). 小口芳久, 北原健二, 白井正彦, 澤 充, 東京, 金原出版, 1999. p 1235-1245.

2. 三木大二郎: 硝子体手術の手順. 眼科手術. 東京, メディカル葵出版, 1999, p 275-278.

3. Okada A: Histoplasmosis and Histoplasmosis-Like Disease. . Practical Ophthalmology-Monthly series: Diagnosis and Treatment of Infectious Uveitis. U. M. (Ed.). Bunkodo, 1999, p 36-37.

4. 小田仁: 術野の確保. ES Now illustrated イラストでみる今日の眼科手術. 東京, メディカル葵出版, 1999. p 88-91.

5. 忍足浩, 平形明人: 最周辺部照射のコツ (1). ES Now illustrated 11 血管新生緑内障. 桑山泰明編, 東京, メジカルビュー, 1999, p 40-41.

6. 忍足浩, 平形明人: 内眼手術直後のレーザー照射 (2). ES Now illustrated 11 血管新生緑内障. 桑山泰明編, 東京, Medical View, 1999.

7. 永本敏之: 白内障手術のトラブルと対処 第3章術後のトラブル. 眼科手術のトラブルシューティング (眼科1999年9月臨時増刊号). 小口芳久, 北原健二, 白井正彦, 澤 充, 東京, 金原出版, 1999. p 1247-1251.

8. 忍足浩: 術後痛. 眼科診療プラクティス 網膜硝子体手術のトラブルシューティング. 大橋, 田野編, 東京, 文光堂, 1999. p 64.

9. 平形明人: 乳頭小窩黄斑症候群. 網膜. 本多孔士監修, 小椋裕一郎, 根木昭編集, 東京, メジカルビュー, 1999, p 352-355.

10. 平形明人: Viscodelamination. ES Now illustrated 12 増殖糖尿病網膜症. 東京, メジカルビュー, 1999. p 90-95.

11. 樋田哲夫: 糖尿病黄斑症の治療評価 - introduction. 糖尿病黄斑症. 田中 稔編, 東京, メジカルビュー, 1999. p 120-121.

12. 樋田哲夫: 網膜剥離と網膜周辺部変性. 網膜. 小椋祐一郎, 根木昭, 東京, メジカルビュー, 1999. p 203-211.

13. 樋田哲夫: 増殖糖尿病網膜症. (症例呈示). Eye Surgery Illustrated 12. 樋田哲夫. 東京, メジカルビュー, 1999. p 176-181.

14. 樋田哲夫：増殖糖尿病網膜症. *Eye Surgery Illustrated* 12. 東京, メジカルビュー, 1999.
15. 平岡智之, 樋田哲夫：高血圧による臓器障害（高血圧と動脈硬化）1. 高血圧性眼底変化. *循環器科*, 1999. p 336-342.
16. 忍足和浩：バックル露出. *眼科診療プラクティス 網膜硝子体手術のトラブルシューティング*. 大橋, 田野他編, 東京, 文光堂, 1999. p 72-73.
17. Okada A : Transpupillary Thermoplasty (TTT). A new treatment for choroidal neovascularization. *Practical Ophthalmology-Monthly series : Treatment of Age-Related Macular Degeneration*. T. Y. (Ed.). Bunkodo, 1999. p 56.
18. 平形明人：Eales 病. *ES Now illustrated* 16. 網膜硝子体手術 PVR と特殊例. 東京, メジカルビュー, 2000. p 160-161.
19. 平形明人：眼トキソカラ症. *ES Now illustrated* 16. 網膜硝子体手術 PVR と特殊例. 東京, メジカルビュー, 2000. p 162-163.
20. 小田 仁：経毛様体扁平部水晶体切除術. *ES Now illustrated* イラストでみる今日の眼科手術, 東京, メジカルビュー社, 2000. p 88-91.
21. 三木大二郎：スパチュラナイフ. *ES Now illustrated* イラストでみる今日の眼科手術, 東京, メジカルビュー社, 2000. p 88-91.

その他

1. 平形明人, 永本敏之, 岡田アナベルあやめ：1999年度 ARVO 学会印象記. *日本白内障学会誌* 11 : 23-26, 2000.
2. 永本敏之：アトピー性白内障. *日刊ゲンダイ*, 9月22日号 : 15, 1999.
3. 小田 仁, 平形明人：網膜硝子体手術のトラブルと対処. *硝子体手術. 眼科* 41 : 1297-1304, 1999.
4. 平形明人：第52回日本臨床眼科学会印象記 硝子体手術 I., II. *眼科* 41 : 573-575, 1999.
5. 平形明人：飛蚊症. *毎日ライフ* : 46-49, 1999.
6. 平形明人：飛蚊症. *健康のひろば*, 法研, 東京, 2000. 2. 1.
7. 藤原隆明：小児の眼疾患, 三鷹市医人往来, 1999年7月1日発行.
8. Okada, A : Personality Profile. *The Japan Times*, August 15, 1999.
9. 岡田アナベルあやめ (インタビュー)：医療を考える日米医学教育比較. *読売新聞*, 平成12年3月26日.